

CN^T 全シアン

発色：黄→橙→茶

測定原理：蒸留とピクリン酸法

測定範囲：0.1 ~ 3.0 mg/L (ppm)

試薬：LR-CN^T No.46 R-1 (粉末)、R-2 (パック)

測定時間：捕集液調製後 0分

特殊用具：「全シアン検定器」(型式：WA-CN^TまたはWA-CN^T-2)が必要です。

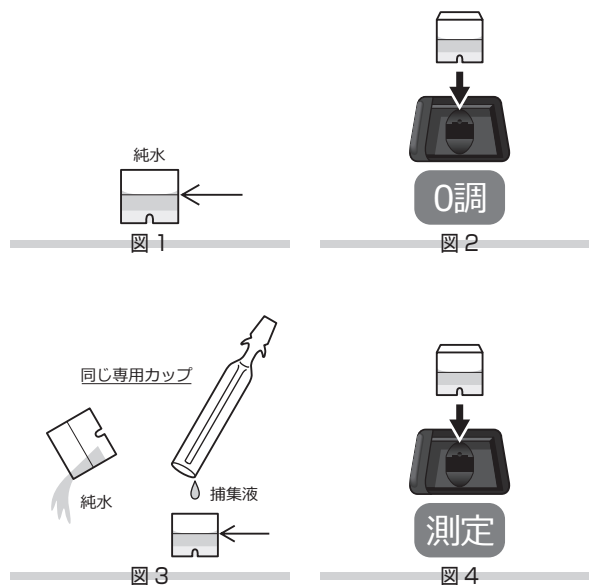
使用方法：「全シアン検定器」に付属の使用法をお読みください。

セル：専用カップ

使用波長：540 nm

測定方法

- 1.【CN^T】を押します。
- 2.【決定】を押し、測定画面に切替えます。
3. 純水を、専用カップに1.5mL(線まで)採ります。(図1)
4. 専用カップをセルボックスに入れ、【0調】を押します。(図2)
5. 専用カップを取り出し、純水を捨て、全シアン検定器で蒸留・発色させて25mLに調整した捕集液を同じ専用カップに1.5mL 移します。(図3)
6. セルボックスに再びセットし、【測定】を押します。(図4)
7. 濃度が自動表示されます。



注意

1. 蒸留時は蒸留器のガラス部分も熱くなりますので、やけどにご注意ください。
2. R-1試薬の代わりに希硫酸を使用する場合、フラスコ内の突沸を避けるため、必ず沸騰石を入れてください。
3. 蒸留時は部屋の換気を十分に行なってください。

共存物質の影響

「全シアン検定器」に付属の「技術資料」をご参照ください。

試薬に関するお知らせ

試薬に同梱の紙をご参照ください。

R-1添加後の試料液は約 pH2 です。

R-2添加後の測定液は約 pH12 です。